

## **資料 5**

### **標準化等に向けた調査結果（概要）**

# 1. 調査結果概要

令和3年5～8月に実施した各種調査結果を踏まえ標準仕様（業務フロー・機能要件・帳票要件）のたたき台を整理し、研究会等を通じて協議・確認した内容を反映しながら、標準仕様書案の定義を進めていく。

		調査結果概要	標準仕様の検討方針
業務	ツリー図	<ul style="list-style-type: none"> <li>標準化に向けた調査段階では、APPLIC標準の機能一覧に準拠したサンプル業務フローを用いて確認・分析を行った</li> <li>調査の中で、サンプル業務フローに対する業務実施の有無（フロー単位または作業単位）の差異が見受けられた。またツリー図の構成において、年金機構への報告の要否や、事務の起因等の観点でより分かりやすくする必要があると見受けられた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査結果を踏まえた構成（ツリー図（案））の修正案を用いて研究会等を通じ、確認を進めていく</li> </ul>
	業務フロー	<ul style="list-style-type: none"> <li>上述の業務実施有無の差異はあるものの、自治体間で業務プロセスに大きな差異は認められないが、次のような箇所等で差異が見受けられる <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 受付時の関係届書システム出力(住記情報印字) / 被保険者による手記入</li> <li>✓ 受付簿の管理、統計事務におけるシステム利用方法、等</li> <li>✓ 年金機構への送付情報作成、処理結果登録におけるシステム利用方法</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務フローの論点、及び機能要件／帳票要件の論点として整理し、研究会等を通じ、確認を進めていく</li> </ul>
	業務効率化要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治体にとって過度な業務負担になっている業務はないと見受けられるが、複数の自治体から次の意見を確認した <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 年金機構から受領する処理結果情報の登録の効率化</li> <li>✓ 交付金申請等のための、受付件数、相談件数等管理のシステム化</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>機能要件／帳票要件の論点として整理し、研究会等を通じ、確認を進めていく</li> </ul>
機能要件		<ul style="list-style-type: none"> <li>機能要件について、主要なベンダーのPKG間で大きな差異は見受けられないものの、協力連携事務・その他の事務領域について、次の箇所等で差異が見受けられる <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 協力連携事務に該当する相談関連の機能</li> <li>✓ 国民年金基金からの情報連携に伴う、基金情報の管理機能</li> <li>✓ 1号取得に伴う、取得前の2号に係る資格情報の管理機能</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>機能比較表を整理のうえ、機能要件の標準仕様及び論点等を整理し、研究会等を通じて確認を進めていく</li> </ul>
帳票要件		<ul style="list-style-type: none"> <li>帳票要件について、主要なベンダーのPKG間で大きな差異は見受けられないものの、帳票の種類別によって次の状況と見受けられる <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 外部帳票は、厚生労働省通知／年金機構が様式を提示する帳票であっても、多くのPKGで実装されている帳票と一部PKGのみで実装されている帳票がある</li> <li>✓ 上記以外の外部帳票・内部帳票では、実装有無・様式・項目等の差異がより大きい</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>帳票比較表を整理のうえ、帳票要件の標準仕様及び論点等を整理し、研究会等を通じて確認を進めていく</li> </ul>